

<兼務比率記載欄>

:

目標設定：令和 6 年 4 月 1 日
評価：令和 7 年 2 月 6 日

組織名称	会計課
補職名・氏名	会計管理者 金子 淳

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				達成度
目標		実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1	会計事務の適正執行	①正確かつ迅速な会計審査の実施(通年) ②生産性向上及び職員の働き方改善を目指した事務フロー改善の実施 ③処理マニュアルに基づく各部署の会計事務に対する適正な執行支援の実施(随時) ④事務処理知識の習得及び適正執行に係る意識向上のため、事務処理・決算事務研修の実施 ⑤研修・庁内LAN等による会計事務執行支援情報の提供	①正確かつ迅速に審査実施26,259件(12月末) ②支出命令書添付書類等を簡素化・電子化。全庁向けマニュアルを更新し事務フロー改善(8/22周知)。手数料低減のため口座振替日変更等実施(7/16周知) ③各部署の会計事務への適正な執行支援を実施(随時)。個別案件毎に合理化。部課長会議(4/3)、予算説明会(10/7)で留意点説明 ④会計事務処理研修実施(4/2新採職員、4/12笠原署、4/25北署、6/12幼保、10/17小中) ⑤支払日毎に提出期限や留意点を掲示板周知	T2
	全庁的な会計事務の適正執行の徹底			
目標2	財務会計システムの運用支援と指定金融機関との円滑な調整	1.財務会計システムの運用支援 ①財務会計システム(執行関係)円滑運用のための支援の実施(随時) ②システム不具合等への早急な対応(随時) ③システム(備品台帳関係)の操作支援の実施(随時) ④各課所管備品とシステム内備品台帳の適正管理指導の実施 2.指定金融機関及び各金融機関との円滑調整 ①指定金融機関との調整 ②窓口収納手数料(R6.4.1～)、公金振込手数料他(R6.10.1～)に係る各金融機関との調整	1.①財務会計システム(執行関係)運用支援を円滑に実施(随時) ②デジタル推進課と調整し財務会計システムを更新(8/7)、システム標準化に向け指定金融機関等と事前調整(12/10) ③操作支援等随時実施 ④随時実施 2.①②金融機関との調整を随時円滑に実施、窓口収納手数料(4/1～)公金振込手数料他に係る課題調整を随時実施、指定金融機関との覚書を締結(10/1)	T2
	システムの円滑運用支援及び指定金融機関との調整			
目標3	安全確実かつ有利な資金運用	①資金管理運用基準に基づく資金運用の実施 ②R5資金運用実績の公表(12月) ③所管課への基金意向調査(5月)及び安全確実かつ有利な運用の実施 ④歳計現金及び基金の安全確実かつ有利な運用の研究 ⑤300万円以上調書の活用による支払準備金の確保と資金計画作成(毎月) ⑥預金の安全性確保のため指定金融機関及び収納代理金融機関の経営状況調査実施 ⑦公金収納業務(コンビニ等)の検査(2月)	①基準に基づき適切に資金運用。基準見直しにより積極運用方針に転換(1/8政策会議) ②R5資金運用実績を公表(1月) ③意向調査実施(5/8)。適切に資金を運用 ④歳計現金を定期預金運用(6/24預入)。公金管理運用委員会開催(12/12) ⑤300万円調書により支払準備金確保。毎月資金計画作成。下半期500万円調書の作成を全庁依頼(8/22) ⑥指定金融機関定期検査を実施(7/11)。収納代理金融機関の経営状況を随時調査 ⑦公金収納業務(コンビニ等)の検査(2月予定)	T3
	歳計現金、基金の安全確実かつ有利な運用の実施			
目標4	有価証券・基金等の適正かつ安全な管理	①有価証券の出納及び保管(毎月) ②現金出納簿の作成(毎月) ③歳入歳出外現金の経理(毎月) ④基金会計、つり銭会計の預金管理(毎月) ⑤決算書を調製し、市長に提出(6月) ⑥監査委員による例月現金出納検査の受検(毎月) ⑦他団体の監査事務の実施(随時)	①有価証券の出納及び保管を適正に実施 ②現金出納簿の作成 ③歳入歳出外現金の経理を実施 ④基金会計、つり銭会計の預金管理を実施 ⑤決算書を調製。市長に提出(6/28) ⑥例月現金出納検査の受検 ⑦他団体監査を実施(随時)	T3
	有価証券等の管理、決算の調製のほか各種帳票の作成、現金出納検査の受検			
目標5				
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等		(目標設定)	(成果)	